



2022年（令和4年）12月14日

報道各位

関西特化ベンチャーキャピタルファンド 「ライトアップベンチャーズ」へ大広が出資

株式会社大広（代表取締役社長：落合寛司、本社：東京都港区、以下「大広」）は、ライトアップベンチャーズ株式会社（代表取締役：中村忠嗣、所在地：東京都目黒区、以下「LUV社」）が設立した関西特化ベンチャーキャピタルファンド「ライトアップベンチャーズ1号投資事業有限責任組合」に対し、出資をする契約を締結しました。

大広はこれまで、大阪発祥の広告会社として、長年のマーケティングコミュニケーション領域における強み、特に「顧客価値」を基点にした事業開発力やマーケティングサポート力を活かし、数多くの支援を関西エリアで行ってまいりました。

その一方で、経済産業省が「日本の経済成長を実現するためには、新しい技術やアイデアを生み出し、成長のドライバーとなるスタートアップの活躍が不可欠」と発信する^{※1}なかで、関西エリアはスタートアップ・エコシステム拠点都市として「大阪・京都・ひょうご神戸コンソーシアム」が選定されている^{※2}ものの、東京と比較するとスタートアップへの創業初期におけるサポートが、資金面でもマーケティング支援面でも不足しており^{※3}、環境面で大きな課題があります。

本ファンドを通じ、LUV社が出資するスタートアップ企業のマーケティング活動を支援することで、関西エリアのスタートアップを盛り上げ、関西全体の活性化に貢献してまいります。

※1：経済産業省「METI Startup Policies ～経済産業省スタートアップ支援策一覧～」参照

※2：内閣府「スタートアップ・エコシステム拠点都市の選定」参照

※3：近畿経済産業局「関西ベンチャー企業の創業・成長環境における資金調達の実態」参照

■ライトアップベンチャーズ1号投資事業有限責任組合

- ・設立時期：2022年3月1日
- ・投資分野：関西エリアのIT（特にBtoB）領域や大学発Tech領域を対象として、シード～プレシリーズAを中心にオールステージのスタートアップ
- ・運営会社：ライトアップベンチャーズ株式会社（<https://lightupv.com/>）

<上記に関するお問い合わせ>